

## 日程案

### 日独会議

## 地球温暖化抑制およびエネルギー問題に関するグローバルな取り組み 日独協力の展望

2008年6月30日

経団連会館 10階1002号室(東京都千代田区大手町1-9-4、東京メトロ大手町駅A1またはC1出口)

2008年6月9日現在  
日独英の同時通訳付き

12:30 参加者の受付開始

13:00 **開会挨拶**  
フリデリーケ・ボッセ(ベルリン日独センター事務総長)  
ベルトルト・ラインバッハ(フリードリヒ・エーベルト財団)

### 13:10 ワークショップ第1セッション

**日本、ドイツ、欧州のエネルギー政策および気候政策の基本方針**

**日本のエネルギー安定供給および温暖化抑制に向けての展望**  
福山哲郎(民主党参議院議員、党務(国会)政策調査会長代理)

**日本の新エネルギー政策——新しいパラダイムか？**  
有馬純(経済産業省大臣官房参事官、国際エネルギー交渉担当、資源エネルギー庁長官官房国際課長)

**ドイツおよびヨーロッパのエネルギー安定供給および温暖化抑制に向けての展望——過去の教訓および今後の戦略**

ペートラ・ビアヴィルト(環境・自然保護・原子炉安全委員会会長)

**質疑応答および討議**

**司会:**ベルトルト・ラインバッハ(フリードリヒ・エーベルト財団)

14:25 休憩

## 14:40 ワークショップ第2セッション

**エネルギー効率性の向上——未来のエネルギー源としての可能性——技術政策または規制政策**

**ドイツとヨーロッパにおける効率性向上——科学技術および経済産業の可能性および課題——日独・日欧協力の現状、展望、可能性**

調整中(ヴッパータール気候・環境・エネルギー問題研究所)

**日本における効率性向上——政策、実践、日独・日欧協力の可能性**

根津利三郎(富士通総研専務取締役)

**技術促進政策または規制政策——対立的な戦略または相補的な戦略**

マルティン・イエニッケ(ドイツ環境諮問評議会顧問、ベルリン自由大学教授)

**質疑応答および討議**

司会: マルティン・シュルツ(富士通総研主任研究員)

## 16:00 ワークショップ第3セッション

**排出権取引制度——二酸化炭素排出問題の解決策としての可能性**

**排出権取引制度(ETS)——グローバル・システムとして機能する方法**

フリーデマン・ミュラー(ドイツ国際政治・安全保障研究所・SWP)

**ドイツとヨーロッパにおける排出権取引制度(ETS)の普及および成果**

フランク・シュヴァーベ(ドイツ連邦議会議員、社会民主党議員団気候問題・排出権取引問題担当議員)

**排出権取引制度の日本における導入可能性**

浜崎博(富士通総研上級研究員、国際公共政策研究センター主任研究員)

**質疑応答および討議**

司会: 武石礼司(東京国際大学国際関係学部教授)

## 17:45 総括コメント

フランク・シュヴァーベ(ドイツ連邦議会議員、社会民衆党議員団気候問題・排出権取引問題担当議員)

## 18:00 会議終了